

第3回 あいりん地域まちづくり会議 福利・にぎわい検討会議 議事要旨

1 日 時 令和3年10月20日(水) 午後7時から午後9時まで

2 場 所 西成区役所4階会議室

3 出席者

(有識者)

寺川近畿大学准教授、松村阪南大学教授、白波瀬関西学院大学准教授、村上大阪大学大学院教授、垣田大阪市立大学大学院准教授

(行政関係者)

【西成区】

鈴木地域支援担当課長(web)、平野子育て支援担当課長、
宇野こども・教育支援担当課長代理

【大阪府政策企画部】

増田政策課課長補佐(web)

【大阪市政策企画室】

中島政策企画担当課長代理

【事務局(西成区)】

田中総合企画担当課長、原事業調整担当課長、狩谷企画調整担当課長代理
今田まちづくり支援担当課長代理 他4名

(地域メンバー)

大倉萩之茶屋第3町会長、白木萩之茶屋第5町会長、若林今宮社会福祉協議会会長、眞田NPO法人まちづくり今宮理事長、山田大阪府簡易宿所生活衛生同業組合相談役、村井西成区商店会連盟会長、山田NPO法人サポーターズハウス連絡協議会代表理事、中井公益財団法人西成労働福祉センター業務執行理事、荘保わが町にしなり子育てネット代表、吉岡釜ヶ崎キリスト教協会共同代表、森下釜ヶ崎反失業連絡会共同代表(代理)、山中釜ヶ崎日雇労働組合委員長、泊全日本港湾労働組合関西地方本部建設支部西成分会代表(代理)、水野日本寄せ場学会運営委員、ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長、小林新型コロナ・住まいとくらし緊急サポートプロジェクトOSAKA責任者

4 議題

- (1) 具体的な機能の内容に関する検討について
- (2) あいりん総合センター跡地等の利活用について

5 議事要旨

- (1) 具体的な機能の内容に関する検討について(事務局より資料2により説明)
 - ・ワークショップ形式で、新設する機能(「多目的ホール」、「図書施設」、「実演の場など」)、既存の機能や複合化(「こども・子育て」)について規模感等を具体化していくことを確認した。
 - ・「ワンストップ相談窓口」については、「エリマネ就労福祉・健康専門部会」において検討を進めることを確認した。
 - ・「多目的ホールワークショップ」を開催し、委員から出された意見については、別紙に示すとおり。
 - ・今回参加していない委員や団体等に持ち帰り整理したうえで回答したい方については、11/9までに所定の用紙で事務局に意見を提出することとした。

(2) あいりん総合センター跡地等の利活用について（事務局より資料3～5により説明）

- ・資料3で、新今宮駅利用者、駅乗換・通過者を対象として実施したwebアンケート調査の結果について事務局から報告した。
- ・資料4で、あいりん総合センター跡地等を対象に実施した、マーケットサウンディングについて、概要を事務局から報告した。
- ・資料5で、前回の福利・にぎわい検討会議の際に委員より指摘のあった公民連携の在り方、望ましい事業スキーム、福利とにぎわいの考え方について報告した。
- ・事務局からの説明について、委員から特段の意見はなかった。
- ・併せて、資料3～5については、後日の質問や出前説明にも対応する旨、事務局から補足説明した。

5 会議結果

- ・ワークショップ形式で新設する機能等について検討を進めることとなった。
- ・「多目的ホールワークショップ」を開催し、委員から具体的な使用イメージが挙げられた。
- ・欠席委員からの意見や追加意見等がある場合は、11/9までの事務局に提出し、次回の開催時に集約して共有することとした。また、委員からいただいた意見に関して、未記入項目があるなど確認が必要な場合は、事務局から個別にヒアリングさせていただくことについて、補足説明した。
- ・webアンケート調査、マーケットサウンディングについては、委員から特段の意見はなかった。

6 会議資料

<資料>

資料1 福利・にぎわい検討会議委員名簿

資料2 ワークショップの実施イメージ等について（案）

資料3 WEBアンケート調査の結果について

資料4 マーケットサウンディングの結果について

資料5 公民連携イメージの整理等について

<参考資料>

- ・あいりん地域まちづくり会議 福利・にぎわい検討会議 今後の進め方について（素案：第1回会議 資料4）
- ・あいりん総合センター跡地等の利活用について（素案：第1回会議 参考資料）
- ・あいりん総合センター跡地等利活用にかかる基本構想【概要版】（令和3年3月30日 大阪府・大阪市策定）
- ・あいりん総合センター跡地等に求める機能について（令和2年10月14日 あいりん地域まちづくり会議策定）

以上